

## 議事録（概要）

会 議 名	2019年度 第2回 市町村等公文書管理支援事業検討会議	作成日	2019年10月10日(木)
		作成者	(公財) 沖縄県文化振興会 公文書管理課
日 時	2019年9月26日(木) 10:00~14:30		
場 所	沖縄県公文書館 会議室		
出 席 者	外部有識者：小谷允志（出版文化社アーカイブ研究所長） 真栄城香代子（前沖縄県公文書館長） 事務局：上與那原美和子（沖縄県公文書館長）、大城博光（同公文書管理課長）、 仲本和彦（同資料公開班長）、瑞慶村節子（同評価選別嘱託員）		
欠 席 者	無し		
議 題	1. 市町村文書管理状況調査 ・「歴史公文書の保存に関する基本調査 実施要領」の説明と意見交換 ・「市町村文書管理ルール調査」の調査状況の中間報告と意見交換 ・「市町村文書管理アンケート調査」の調査項目の説明と意見交換 2. シンポジウムの企画・構成及び時期についての意見交換 3. 「歴史資料としての重要な公文書等」を選別するミニマムモデルについて 4. その他		
審 議 事 項	1. 市町村文書管理状況調査 ・「歴史公文書の保存に関する基本調査 実施要領」について> <input type="checkbox"/> 調査の目的、「地域の歴史公文書等が地域住民の知的資源として利用できる環境の確立」を明確に記載する。 <input type="checkbox"/> 一般的な実施要領の基本的な項目（目的、調査対象、実施方法、調査期間等）を記載した方が理解しやすい。目的を達成するためにこの質問でよいのか検討する必要がある。 ・「市町村文書管理ルール調査」の調査状況中間報告> <input type="checkbox"/> 公文書管理法と対比していく形でまとめ、基本調査（アンケート調査）と併せてフィードバックしていく。 <input type="checkbox"/> 「移管」というプロセスがあるかどうかを項目に入れた方がよい（廃棄決定後に移管の有無を決定するのではなく、保存期間満了時に「移管するか、廃棄するか、延長するか」を決定することが大事であり、廃棄優先の考え方はだめ）。 <input type="checkbox"/> 「保存期間満了前に廃棄する」項目について、理由を記載してもらうよう質問を作成している。		

・「市町村文書管理アンケート調査」の調査項目について>

- 首長部局に絞って送付することとする。
- 個々の質問について、メールで意見交換し、内容、文言等について、修正することになった。

2. シンポジウムの企画・構成及び時期について

- シンポジウムの開催日を 2020 年 2 月 14 日（金）とし、場所は沖縄県市町村自治会館とする。すでに予約済。
- シンポジウムの対象は、今回の事業の目的（市町村等公文書管理支援）にそって、市町村職員とし、小谷さん、仲本さんに講演を、大城課長がアンケートの結果報告を行うことで進める。

3. 「歴史資料として重要な公文書等」を選別するミニモデルについて

- 時間の都合上、割愛。

4. その他

- 今後のスケジュールの確認を行い、具体的なスケジュールを作成して送付することとする。
- シンポジウムの実施要項、参加案内を年内に作成し、12月中旬には送付予定とする。
- 次回の検討会議は、11月中旬以降で日程調整する。